

## 平成 18 年度 第 3 回 6 月議会にて 山口議員 8 回目の一般質問を行う！

レクトメール業者などの住民票の大量閲覧を国に先駆けて禁止措置をとり

○ 質問項目は、①市営住宅について ②個人情報保護制度について ③水害時の校区避難場所について の 3 点です。

○ 福岡市の市営住宅は、3 万 1 千戸あまりあります。市営住宅の応募は景気にも左右されませんが、平成 17 年平均で 20・56 倍と非常に高い倍率です。

この対策として山口議員が様々な角度から住宅の有効活用について質問しました。

★今後の新築・建替計画は、平成 18 年度に建替で 7 団地 18 0 戸、全面改善 3 団地 19 5 戸を予定しており新規住宅は作らない方針です。

★公営住宅の連携がまずいので区役所の窓口で公的住宅の県営・UR（公団）・雇用促進住宅なども案内していく。特に県営住宅については募集案内書も準備します。

★住み替え制度について、当局

は世帯構成に応じた住み替えを促進していきたいとして、高齢者一人世帯はバリアフリー住宅などへの入居を促進していくようになりました。



本会議で質問する山口議員

○校区の避難場所について

○個人情報保護制度について

昨今、悪質業者から電話があるなど、個人情報の開示について様々な議論がされています。福岡市では 7 月 1 日よりダイ

来年夏の参議院選  
こば健太郎氏を公認



# ◇アラカルト◇

★6月から7月にかけて福岡市の諸施設を山口議員はじめ市議会議員が視察しました。それらの中からいくつか紹介いたします。

## ○福岡市障がい者就労支援センター

この施設は障がい者が企業等への就職及び職場への定着を進めることにより社会的、経済的自立を図れるよう設置されています。

身体・知的・精神などの障がい者を企業のニーズに合わせジョブコーチが斡旋し就職した人は、300人を超えました。



( )

## ○東区子どもプラザ

16年度から子育て支援活動の一環として、各区に子どもプラザを開設してきました。本年度6ヶ所のプラザを視察しました。



( )

子育てに関する相談や情報交換の場として利用者に大変喜ばれています。なお施設利用料は無料で地域の皆様でも利用ができます。

《開館時間》10時～18時

《休館日》毎週月曜、第3日曜

## ○市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)

市民福祉プラザ内にある介護実習普及センターは、九州で一番進んだ展示場です。高齢者や障がい者が、住みなれた地域で安心して、自立した在宅生活を送れるよう支援する機関です。



( ) F

センターでは車椅子やベッドなど業者に協力依頼して、最新の用具に更新されていきました。リフォームの展示もあり、一度見学されると具体的な内容が解ります。

《開館時間》10時～18時

## ○創業支援室(インキューブ)

福岡市には百道地域と商工会議所ビル内にインキュベート施設が



( ) - - - F

あります。家賃補助や経営相談にのる事で、一人前の企業として活動できるよう支援しています。毎年入居者を募集していますので、希望者は連絡をしてください。

また創業者に限らず、会議所ビル2Fでは、様々な融資の相談も受付けています。

## ※インドネシア地震の救援へ

### 街頭募金

5月27日に発生したインドネシア・ジャワ島中部地震は、死者5千8百人・負傷者3万6千人を数えました。



( )

被災地では、食品や医療品も不足しているため福岡市天神で募金を実施し、日本赤十字社に寄託しました。皆様の善意の募金、大変ありがとうございました。